

横浜市インフルエンザ流行情報 1号

横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

横浜市内はインフルエンザ流行期に入りました

【第43週(10月21日~10月27日)の概況】

- ✓ 定点あたりの患者報告数^{※1}は、横浜市全体で **1.07** となり、流行開始の目安となる 1.00 を上回りました。
- ✓ 年齢別では、15歳未満の報告が全体の61.4%を占めています。
- ✓ 学級閉鎖等は3校(小学校2、中学校1)で、患者数は63人です。

なお、第43週までの累積は、

- ✓ 市内迅速診断キットの結果は、A型98.3%、B型1.5%、A型・B型共に陽性0.2%で、**A型が多く検出**されています。
- ✓ 病原体分離・検出状況ではA型の分離数が多くなっています。

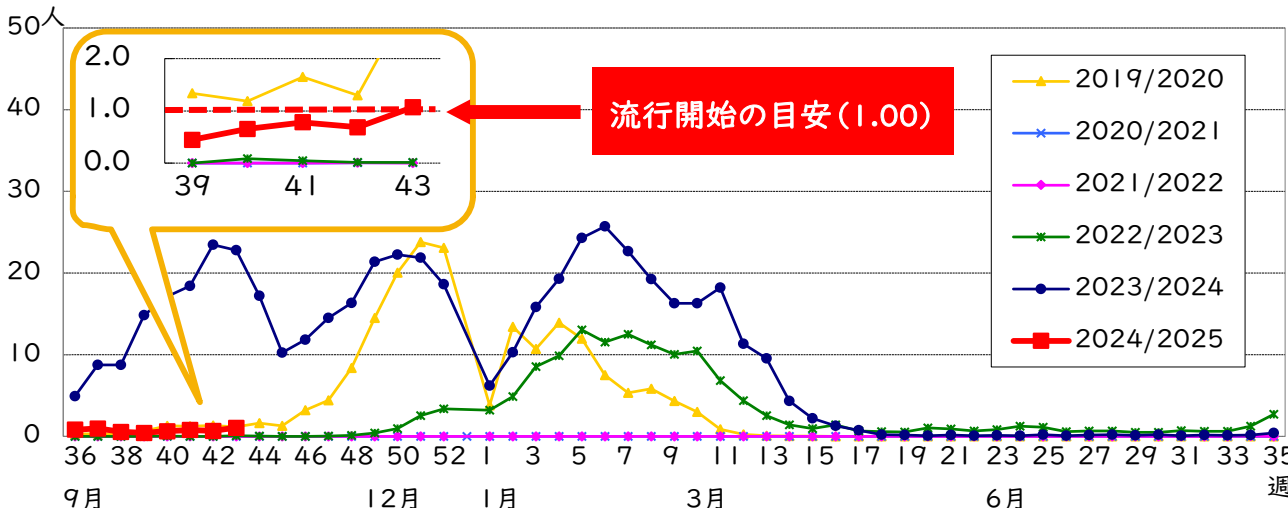
☑ ワクチン接種・咳エチケット・正しい手洗い^{※2}等、早めの準備が重要です。

※1 定点あたりの患者報告数とは、1週間に1回、定期的にインフルエンザ患者発生状況をご報告いただく医療機関(市内153か所)からの患者報告数の平均値です。

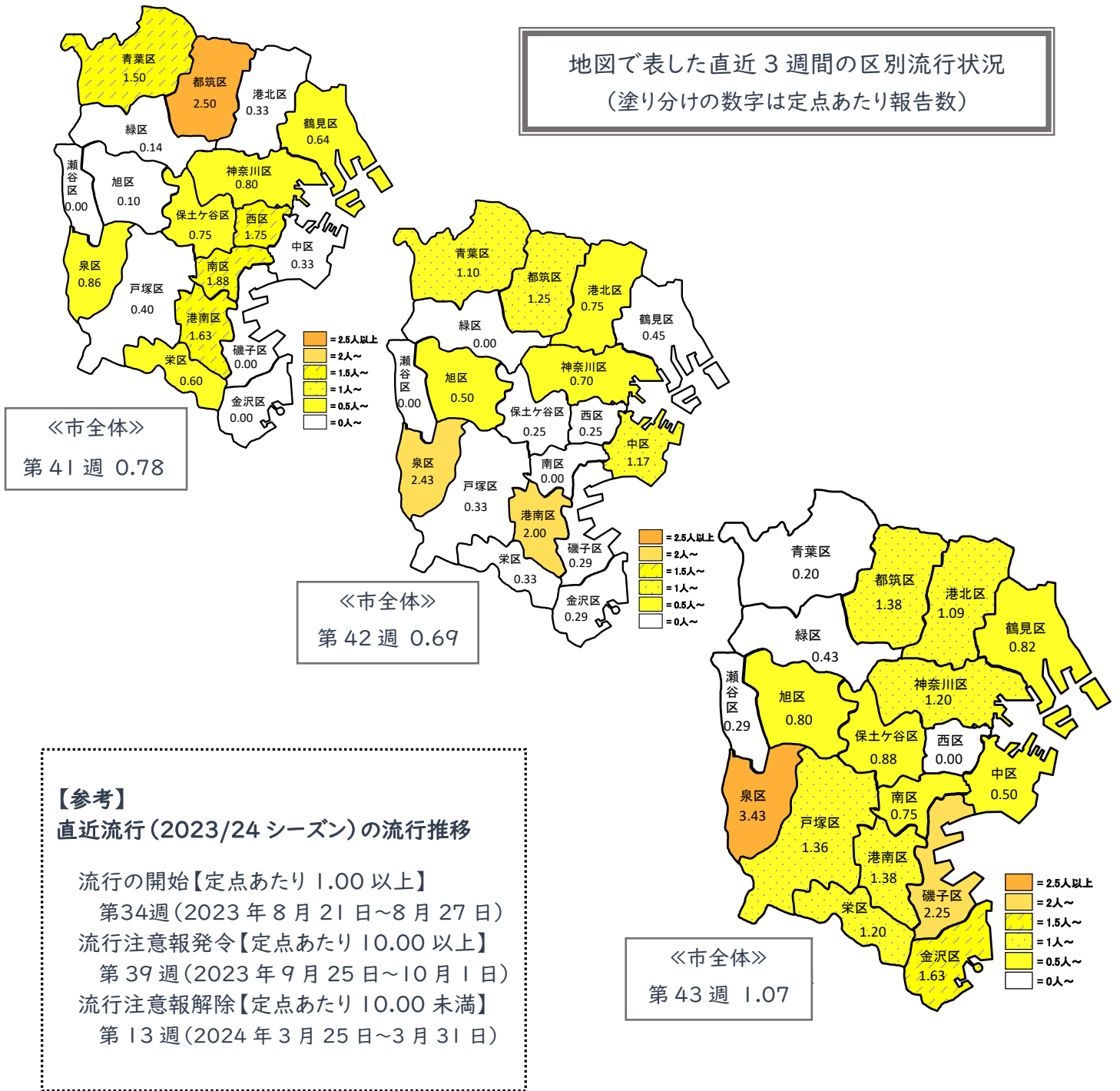
※2 令和5年度インフルエンザQ&A(厚生労働省)に、インフルエンザの予防方法等について掲載されています。

【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、2024年8月下旬(第34週0.19)以降、緩やかな増加傾向が続き、第43週(10月21日~10月27日)に1.07となり、流行開始の目安となる1.00を上回りました。



地図で表した直近 3 週間の区別流行状況
(塗り分けの数字は定点あたり報告数)



【参考】

直近流行(2023/24 シーズン)の流行推移

- 流行の開始【定点あたり 1.00 以上】
第34週(2023年8月21日~8月27日)
- 流行注意報発令【定点あたり 10.00 以上】
第39週(2023年9月25日~10月1日)
- 流行注意報解除【定点あたり 10.00 未満】
第13週(2024年3月25日~3月31日)

*** 参考リンク**

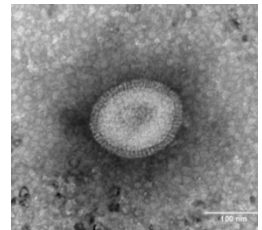
近隣自治体の流行状況

- [神奈川県](#)
- [川崎市](#)
- [東京都](#)

全国の流行状況

- [国立感染症研究所](#)

インフルエンザウイルスの
電子顕微鏡写真(6万倍)



撮影:
横浜市衛生研究所